

## 平成27年4月1日現在の世帯数と人口

(千種区 18.18Km<sup>2</sup>)

学区名	世帯数	人 口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口
1 千 種	5,042	8,525	4,311	4,214	17	△ 4
2 千 石	3,367	6,665	3,348	3,317	△ 19	△ 51
3 内 山	4,952	7,167	3,863	3,304	37	28
4 大 和	3,107	6,311	3,125	3,186	△ 64	△ 140
5 上 野	7,115	15,249	7,453	7,796	△ 55	△ 109
6 高 見	6,818	13,064	6,315	6,749	28	△ 4
7 春 岡	6,510	10,638	5,698	4,940	43	60
8 田 代	11,240	21,385	10,264	11,121	△ 3	△ 63
9 東 山	9,655	18,935	9,234	9,701	△ 58	△ 150
10 見 付	4,249	8,226	4,116	4,110	△ 52	△ 91
11 星ヶ丘	3,399	6,697	3,012	3,685	30	61
12 自由ヶ丘	3,485	7,598	3,465	4,133	△ 3	△ 56
13 富士見台	6,347	15,587	7,199	8,388	△ 10	△ 30
14 宮 根	3,714	8,381	3,954	4,427	12	△ 9
15 千代田橋	3,585	8,627	4,033	4,594	2	△ 25
千 種 区 計	82,585	163,055	79,390	83,665	△ 95	△ 583
H26.4.1	81,713	162,379	78,889	83,490	△ 77	△ 412
対 前 年 比	872	676	501	175	△ 18	△ 171
名 古 屋 市	1,049,936	2,274,511	1,119,972	1,154,539	3,037	△ 1,771
愛 知 県 ( H27.3.1 )	3,033,450	7,443,884	3,718,463	3,725,421	613	△ 1,937

前月中の増減内訳	自然動態			社会動態		
	出 生	死 亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
	118	119	△ 1	2,517	3,099	△ 582

【参考】

国勢調査千種区人口				これまでの最大人口	
昭和50年	168,861	平成 7年	148,847	173,598 (昭和50年2月1日)	
昭和55年	166,837	平成12年	148,537		
昭和60年	163,762	平成17年	153,132	これまでの最少人口	
平成 2年	156,478	平成22年	160,015	146,727 (平成11年4月1日)	

注) 世帯数と人口は、平成22年国勢調査結果を基礎として、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計したものです。(平成24年7月中の集計までは、毎月の外国人登録の異動数も加減して推計しています)

## 平成26年千種区の人口動向の概況

新年度となり、身の回りで転入・転出があった方も多いと思います。そこで今回は千種区の人口動向を考える上で重要な人口増減の内訳を見ていきたいと思います。

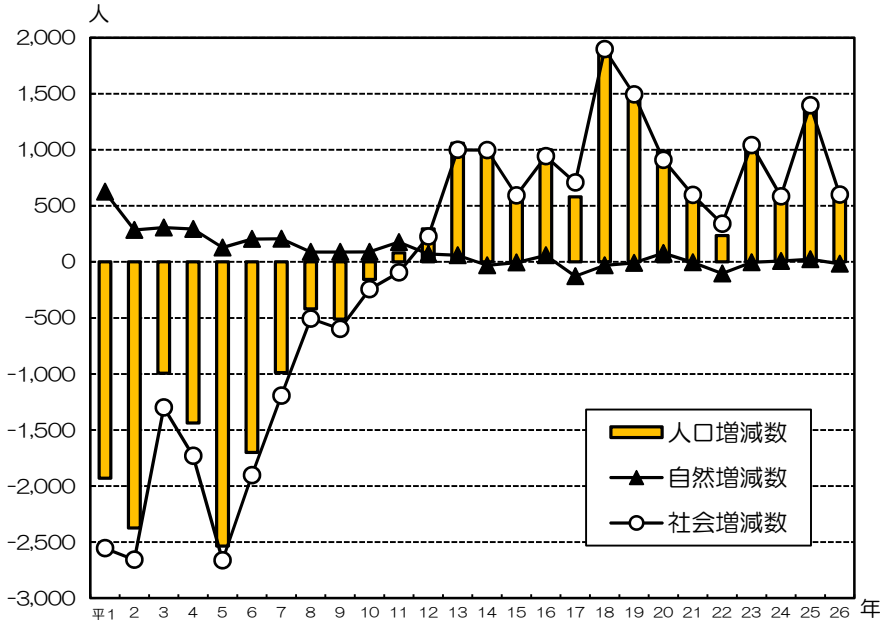


図1: 千種区の人口増減数、自然増減数および社会増減数の推移 (各年前年10月～当年9月)

平成26年10月現在の千種区の人口数は、前年同月比581人増の163,644人となっており、名古屋市16区のうち4番目の人口規模です。図1の人口増減数を見てみると、千種区の人口は平成11年以降増加し続けています。社会増減数(転入数-転出数)は、平成8年度以降、人口増減数の変化にほぼ対応して変化しています。一方、自然増減数(出生数-死亡数)は年々ゆるやかに減少し、近年はわずかな増減を繰り返しています。従って、千種区の人口増減数の変化は社会増減数の変化に大きく依存していると考えられます。そこで、次に、社会増減数およびこれを左右する転入数・転出数について見ていきます。

平成26年10月現在の千種区の社会増減数は599人の増加となっており(図2)、名古屋市16区の中で6番目となっています。今年度は、前年比で転出数が151人減少したうえ、転入数が前年比で647人減少したため、社会増減数は前年比でおよそ798人減少しています。また、社会増減数は平成12年以降転入超過を維持しています。

また、人口移動数(転入数+転出数)は26,619人で、16区中で最大となっています。

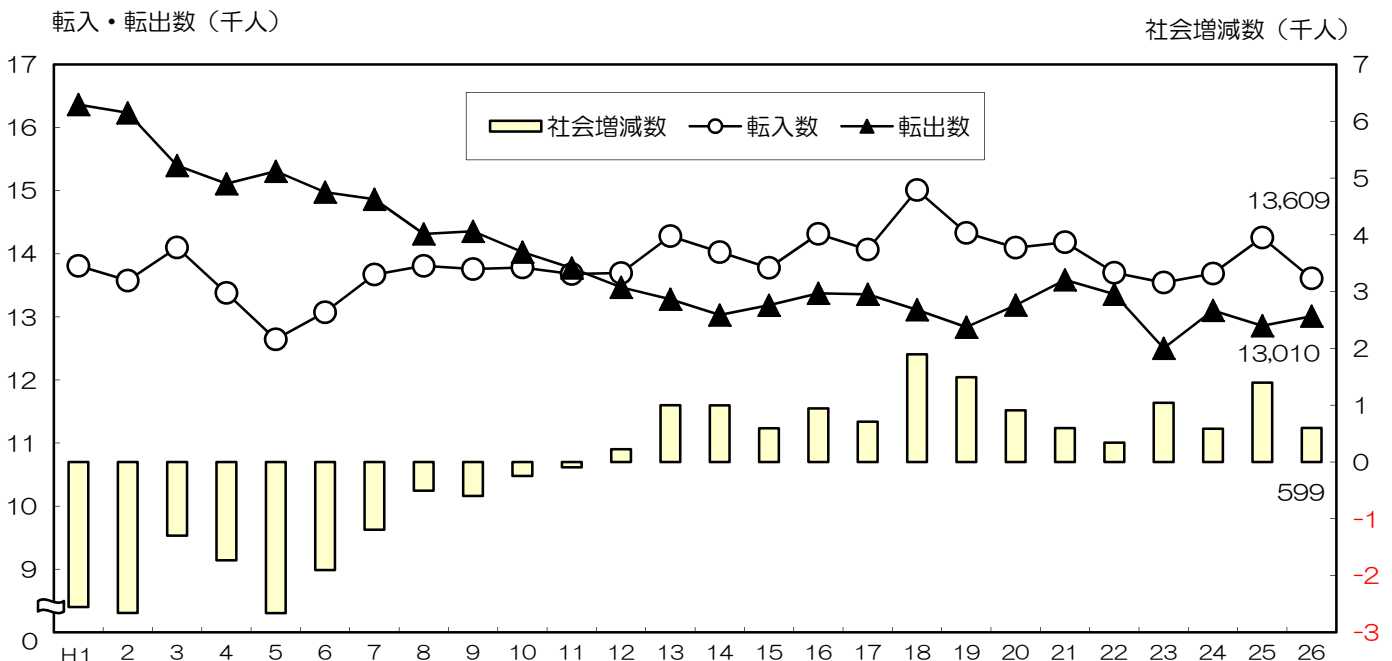


図2: 千種区の平成元年以降の社会増減数、転入数および転出数の推移 (各年前年10月～当年9月)